

国際文化観光都市  
水郷松江  
**古代水**  
尾道高原の銘水



**天然ミネラルウォーター  
「水郷松江古代水」**

今から約1300年前、奈良時代に作られた「出雲國風土記」には、古代の尾道地区で祭祀に使う石玉を作っていたことが記されており、実際に古代の玉作り工房遺跡がいくつか見つかっています。また、湧き出す水「左水」で石玉を洗い、八重道（スサノオノミコトが稲由姫と新羅を構えた地）で清めたと伝えられています。

古代出雲口マンあふれる尾道地区の湧き水「左水」は、鳥根の各水百選に選ばれた良質の原水で、「水郷松江古代水」は、この左水を原材料にしたミネラル豊富な天然水です。

**松江市の水源**

松江市の最も南に位置する尾道地区は、3つの水源を備える松江市の貴重な水源地です。

この地区が水源地として注目されたのは、明治時代にさかのぼります。明治28年に内務省の顧問技師 W. K. ハルトン氏が水源地の調査を行い、尾道地区の「左水」を有力な水源とするよう進言しました。しかし、多額の工事費がかかることを理由に、建設は見送られ、その後、大正7年に千本ダム、昭和32年に大谷ダムが築造されました。「左水」は平成9年、重要な水源地域でありながら、水道が普及していなかった尾道地区の一部に水を供給するため、地元の協力を得て整備を行い、現在、地元地区にのみ供給されている松江で最もおいしい水です。

このボトルの問い合わせは  
**松江市水道局**  
TEL (0852) 55-4847 FAX (0852) 55-4890  
〒690-0883 松江市長田町2-6-6  
<http://www.water.matsue.shimane.jp>



**松江 古代水**

古代ロマンあふれ、鳥根の名水百選にも選ばれた尾道の「左水」を、くみ上げた「古代水」は、ミネラルたっぷりのおいしい天然水です。

松江市の尾道地区は、奈良時代の地方版「出雲國風土記」に登場する「尾道神戸（いのかんこ）」帯で、古代にはお祭りに使われ、神聖な玉を盛んに作っていた。その際、尾道の山に湧き出る清水が使われていたとされています。

奈良時代の地方版「出雲國風土記」に登場する「尾道神戸（いのかんこ）」帯で、古代にはお祭りに使われ、神聖な玉を盛んに作っていた。その際、尾道の山に湧き出る清水が使われていたとされています。

**好評発売中!**

お求めは、お近くの取扱店、もしくは上下水道局まで  
お問い合わせ先 **松江市上下水道局営業推進課**  
松江市中島町一丁目17番24号  
TEL (0852) 55-4888 (内線)  
※PETボトルは資源ゴミです。資源のサイクルに協力ください。

詳しくはホームページをご覧ください。 [http://www.water.matsue.shimane.jp/water\\_sales/](http://www.water.matsue.shimane.jp/water_sales/)



**ペットボトル事業「水郷松江 古代水」「松江 縁(えにし)の水」  
平成15年(2003年)～**

本市の水道水源の保全及び観光PRを積極的に行うため、平成15年度から左水水源の地下水を使用した「水郷松江 古代水」を製造し、平成16年度からは販売を開始した。

さらに平成25年7月には、市民の皆様へ安全でおいしい水道水を再認識していただくため、尾道浄水場で作った水道水をペットボトルに詰めた「松江 縁の水」を製造し、平成26年4月から販売を開始した。

「松江 縁の水」は、平成29年、平成30年と国際的な評価機関であるモンドセレクションにおいて最高品質の評価である最高金賞を2年連続で受賞し、現在、70を超える店で取り扱っていただいている。

また、地震や風水害など、自然災害が頻発していることから、非常用の飲料水を家庭や職場で備蓄してもらえるように災害備蓄用「松江 縁の水1.5ℓ」の製造販売も行っている。